

コンクリート巻に関する留意点

配水用ポリエチレンパイプシステム協会
【POLITEC】

一般的なコンクリートを用いた場合に発生する水和熱は 80°C 程度であり、打設時に HPPE 管が変形、座屈することはありません。また、エアーマルタル打設等でポンプを用いて充填を行う際には注入圧を 0.2MPa 程度とし、注入圧が高い場合には、管内にあらかじめ水を充填するなど、座屈を防止する対策を行ってください。

コンクリートと埋設部の境界では、応力集中および外面傷を防ぐために厚さ 10mm 程度のゴムシートを巻き、保護した状態でコンクリートを打設してください。

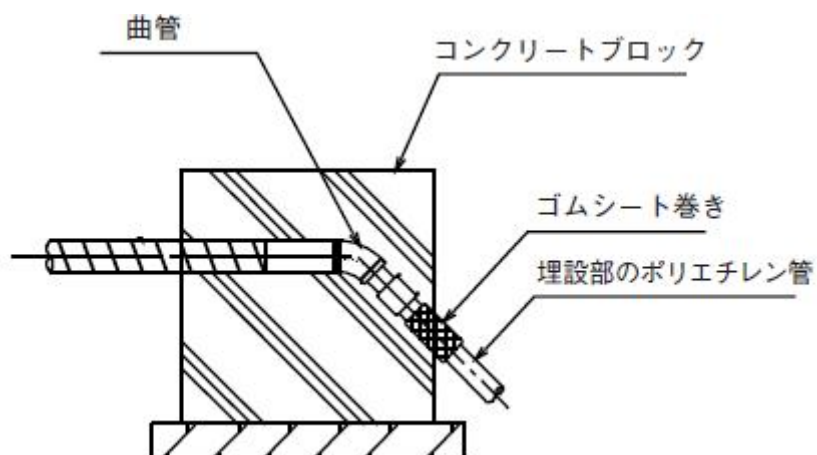


図 コンクリート巻に関する対策

以上